

害者の送迎バスを利用すべきではないか。

答 障害者の送迎バスは福祉施設の送迎だけでなく、障害者の生活移動手段として公共施設の巡回にも使用している。転用は難しいが、今後、高齢者社会に対応した使い勝手のよい交通移送システムを検討していきたい。

区長の憲法9条改憲発言

来住議員 憲法9条2項の位置付けを変えると、自衛隊の武力行使への歯止めを失い、戦争をしない国から戦争をする国へ変わってしまうのではないかと。区長は、この点をどう考えるか。

答 中野区長としては、国政の問題については答弁する立場にないが、根本的な国の形にかかわる憲法について幅広く議論していくことは大切だと考えている。

個人情報の保護

平島議員 集中豪雨による水害被災者800人分の名簿を、受信料減免のため、NHKの求めに応じて区が情報提供したことだが、他区では申し入れを断っている。個人情報流出が社会問題となっている昨今、あまりに軽率な行為である。区はどのように考えているのか。

答 被災者救済のためとはいえ、甘い判断であり間違っていた。大変遺憾であり申し訳なく思っている。今後はこのようなことがないように十分徹底していきたい。

休日の区民対応

平島議員 今年6月の休日に、急に車椅子が必要となった区民が地域センターを訪ねたところ、規則上貸し出しはできないとの対応であったと聞く。区の財産は最大限に活用されるべきであり、車椅子に限らず、休日の備品貸し出しなどについて、緊急時の要請には対処すべきと考えるがどうか。

答 同感である。休日であっても、緊急時に車椅子を貸し出すことは当然のことであり、委託業者に指示を出したところである。

旧上野原施設用地

むとう議員 旧上野原スポーツ学習施設用地は、購入費を含めてこれまでいくらか経費を要し、いくら収入があったか。さらに損失額はいくらか。

答 支出は、用地購入費が約10億7千9百万円、水道整備費など約7千5百万円で合計約11億5千4百万円、収入は浚渫土砂の受入れ費など約2億1千5百万円、約2億円で売却したとして損失額は約7億3千万円になる。

CTNの情報格差是正

佐野議員 区内の約1万5千世帯はCTNを視聴できないため、水害情報を放送しても、その地域の方々には情報が伝わらず問題だ。かねてよりチャンネルリースの手法を提案してきたが、今後具体的にどう取り組むのか。

答 チャンネルリースにより、来年3月までに区内全域で視聴できるようにする。契約期間は、平成23年のアナログ放送終了までとし、今後、施設廃止後の移管について誠意をもって交渉していく。

防犯パトロール事業

大泉議員 凶悪な犯罪が横行し、区民の防犯への関心が高まる中、防犯対策の強化は

可決した議案

区長提出議案

平成17年度中野区一般会計補正予算(第2次)

歳入歳出にそれぞれ58億3149万円を追加し、予算の合計額は、933億8313万9千円となりました。

平成17年度中野区用地特別会計補正予算(第1次)

歳入歳出にそれぞれ41億5038万9千円を追加し、予算の合計額は、54億38万9千円となりました。

平成17年度中野区介護保険特別会計補正予算(第1次)

歳入歳出にそれぞれ2億1994万8千円を追加し、予算の合計額は、159億6394万8千円となりました。

中野区組織条例の一部を改正する条例

中野区組織条例の一部を改正する条例

喫緊の課題である。犯罪を抑制し、区民の不安を解消するために、近隣区でも成果をあげている、青色回転灯を設置した庁有車による防犯パトロール事業を実施してはどうか。

答 防犯パトロールを実施するためには、専門職員の配置が必要となる。警備会社などへの委託も視野に入れ検討していきたい。

可決した議案

部を改正する条例

東京都屋外広告物条例の改正に伴い、屋外広告物許可申請手数料にかかる屋外広告物などを追加するとともに、条文を整備します。

中野区職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

寒冷地手当の支給額の引下げを段階的に行うための経過措置を定めます。

中野区職員の特務勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

税務事務等外勤手当などの9種類の特殊勤務手当を廃止します。

遺贈の放棄について

区民から区に対する遺贈がありましたが、諸般の事情を考慮してこれを放棄します。

中野区立児童クラブ条例の一部を改正する条例

新井児童クラブの利用を待機している児童に対応するために、分室を設置するに当たり、その位置を定めます。

中野区生活道路の拡幅整備に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例

助成金の交付に係る経過措置を廃止します。

仮称北部防災公園整備工事請負契約

仮称北部防災公園の整備工事契約を締結するに当たり、議案が議決されました。

都区財政調整主要5課題の解決に関する意見書

30万区民の立場から、主要5課題の全面的な解決をめざし、東京都に対し以下の項目の実現を強く要請する。

一、政令指定都市が行う事務等法令上明確な府県事務の取下げをはじめ、法に定める原則に則った都が行う大都市事務の整理

平成17年度中野区一般会計補正予算(第3次)

歳入歳出にそれぞれ3億6803万2千円を追加し、予算の合計額は、937億5117万1千円となりました。

議員の派遣について

中野区議会委員会条例の一部を改正する条例

東京都知事あて

固定資産税・都市計画税の減免措置及び軽減措置を平成18年度以降も継続することを求める意見書

東京都知事あて

建設労働者の適正な労働条件と公共工事の品質を確保するために、国会及び政府に対し、以下の措置を講じるよう

1 小規模非住宅用地に対する

固定資産税・都市計画税の税額を2割減免する措置

2 固定資産税・都市計画税の負担水準が65%を超える商業地等について65%の水準まで税額を軽減する措置

河川改修の促進と総合的治水対策を求める意見書

河川改修の促進と総合的治水対策を求める意見書

区長提出議案

平成17年度中野区一般会計補正予算(第1次)

歳入歳出にそれぞれ1億1464万9千円を追加し、予算の合計額は、875億5164万9千円となりました。

意見の分かれた案件(第3回定例会)

結果

Table with columns for item name, party names, and results. Items include '区長提出議案', '平成16年度中野区一般会計歳入歳出決算の認定について', etc.

※議員数は議長を除く 会派の略称 自・民：自由民主党・民社クラブ、共産：日本共産党議員団、公明：公明党議員団 民主ク：民主クラブ、無所属：無所属の会、市民：市民自治

☆紙面の都合により、陳情については掲載していません。